

令和元年
第60号
10月

ほほえみ

皆様の健康な生活に役立つ医療情報や当院の紹介をまとめた広報誌です。



特集

新病院開院 10周年



目次

令和元年10月 第60号

巻頭言、病院の理念、病院の基本方針	
患者の権利、患者の義務	2
耳鼻咽喉科・頭頸部外科	3
新病院開院 10周年	4
栄養部より (Let's Cooking)	6
看護部紹介シリーズ	7
地域医療連携センター	8
健康講座のお知らせ	9
外来担当医表	
夜間・休日の救急体制について	10
検査・透析担当医表	
健康診断担当医表	11
病院の概要、交通機関案内、編集後記	12

巻頭言

今年の夏は台風9号、10号が日本に上陸して、各地で様々な被害を起こしていましたが、幸い長崎市内では、大きな災害にはならず、安堵しました。

さて、当院が現在の場所に移転、新築して10年目にはいり、私も当院に赴任して10年目を迎えることになりました。私が専門としている婦人科内視鏡手術、婦人科腫瘍はこの10年間でも大きな変化があり、早期の子宮体がん(IA期)と初期の子宮頸がんが腹腔鏡下手術の保険適用となりました。また、高齢化社会になり増えつつある骨盤臓器脱(子宮脱や膀胱瘤)も保険適用されました。8月21日の読売新聞で、2018年の婦人科内視鏡手術の全国調査が報道され、当科は年間741件で全国の中で8位、九州では2位という順位でした。患者さんにとって低侵襲の腹腔鏡下手術は今後もさらに発展していくと思いますが、我々婦人科チームもさらに人員を確保して頑張っていきたいと思っています。また、産婦人科の河野通晴先生が中心となって、婦人科癌や乳癌の術後にみられるリンパ浮腫の外来を新設いたしました。河野先生は学会や講習会にも積極的に参加し、リンパ浮腫外来を専門とする施設にも見学にいきました。また、看護師および理学療法士の2名が日本浮腫緩和療法協会の開催する講習会に半年間にわたり参加し、リンパ浮腫複合的治療技術者という専門資格を取得しました。10月より「四肢のむくみ外来」としてスタートし、癌の手術後に限らず、手足のむくみを訴える患者さんを幅広く拾い上げて、診療を行っています。

ところで、9月から耳鼻科が新設されました。当院は長崎大学の関連病院として、各診療科からの医師を派遣してもらい、診療を行っています。長崎大学は長崎医療人育成事業(N-MEC)として、長崎市内の関連病院に医師(教授)を派遣し、常勤医と同様の業務を行い、臨床研修指導も行っていくという制度が発足しました。

当院では金子賢一先生が赴任され、耳鼻科の診療(手術も含めて)を開始されました。今後の活躍を期待します。

引き続き、皆様方のご理解とご協力をお願い致します。



藤下 晃
副院長・産婦人科主任部長

病院の理念

濟生の精神をもって
心のこもった医療を実践する

病院の基本方針

1. 地域に密着した急性期病院
2. 救急医療を推進する病院
3. 医療人の育成に力を入れる病院
4. 職員の成長と活力を大切にする病院
5. 最高品質を求めて変革していく病院

患者さんの権利

1. 個人の尊厳が保たれ、いかなる差別もなく、安全で良質な医療を公平に受ける権利があります。(受療権)
2. わかりやすい言葉で、病状、診断、予後、治療方法などについての説明を求めることができます。(知る権利)
3. 納得できるまで説明を受けた後、医療従事者の提案する診療計画などを自らの意思で決定することができます。(自己決定権)
4. プライバシーを保護される権利があります。(プライバシー保護権)
5. 他の医師に相談する権利があります。(セカンドオピニオン権)

患者さんの義務

1. 医療従事者に対し、自身の健康に関する情報を出来るだけ正確に伝えて下さい。(情報提供義務)
2. すべての患者が適切な医療を受けられるよう、社会的ルールや病院の規則、職員の指示を守って下さい。(診療協力義務)
3. 適切な医療を維持するために、医療費を滞滞なくお支払下さい。(医療費支払義務)
4. 医療人の育成という病院の役割のため、臨床教育等に対し、可能な限り協力して下さい。(医療人育成協力義務)
5. 高度な医療を提供するため、臨床研究に対し、可能な限り協力して下さい。(臨床研究協力義務)

耳鼻咽喉科・頭頸部外科の 診療について

医師



耳鼻咽喉科・頭頸部外科部長
(長崎大学病院医療教育開発センター長崎医療人育成室 教授)

かね こ けんいち
金子 賢一

【専門】 音声、甲状腺外科

特徴

9月より、新しく耳鼻咽喉科・頭頸部外科の診療を開始しました。当科では、耳・鼻・のど・くびの病気を広く扱います。特に、声のトラブル(風邪のあとで声がかれた、歳をとるとつれ高い声が出なくなった、など)の診断・治療や、甲状腺の手術を専門としています。

対象疾患

難聴、中耳炎、めまい、顔面麻痺
アレルギー性鼻炎、副鼻腔炎(ちくのう症)
のどかぜ、扁桃炎
リンパ節炎、甲状腺腫瘍、耳下腺腫瘍



こんな症状のかたは「耳鼻咽喉科・頭頸部外科」を受診してください。



- 耳が聞こえにくい、耳鳴りがする、くるくる目が回る、顔面が動かなくなった
- 鼻づまり、鼻水、くしゃみ
- のどが痛い、声がかれた
- くびにしこりを触れる



外来診療日

受付時間：8時30分～11時30分
診療時間：9時～12時

	月	火	水	木	金
午前		金子賢一		金子賢一	金子賢一

済生会について



【明治天皇】

済生会は、明治天皇が医療によって生活困窮者を救済しようと明治44(1911)年に設立しました。

100年以上にわたる活動をふまえ、今、次の三つの目標を掲げ、日本最大の社会福祉法人として全職員約59,000人が40都道府県で医療・保健・福祉活動を展開しています。

- 生活困窮者を濟(すく)う
- 医療で地域の生(いのち)を守る、
- 医療と福祉、会を挙げて切れ目のないサービスを提供

病、老い、障害、境遇……悩むすべてのいのちの虹になりたい。
済生会はそう願って、いのちに寄り添い続けます。

昭和5年(1930)

佐世保市に済生会救護施設(2病床)を開設

昭和13年(1938)

長崎市梅香崎3番地に内科・外科として開設

昭和26年(1951)

公的医療機関の指定を受ける

昭和30年(1955)

高松宮宣仁親王、病院視察

医療と福祉切れ目なく

	開院時 / 8月	現在 / 7月
外来患者数 ※延べ人数	3,648人	4,617人
入院患者数 ※新入院患者数	430人	459人
紹介率	52.8%	75.4%
診療科数 (標榜科目)	23科	25科
職員数	458人	498人

長崎病院10年の歩み ~Saiseikai Nagasaki~

平成

年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	28年	29年	30年					
7月	8月	3月	10月	8月	6月	6月	8月	3月	4月	4月	4月	4月	4月	8月
社会福祉法人恩賜財団済生会支部済生会 長崎病院へ改称	片淵中学校跡地に新築移転	脳卒中センターに認定 (平成30年より脳卒中支援病院)	地域医療支援病院に承認	災害拠点病院に指定	長崎DMAT病院に指定	皮膚科の開設	病院機能評価Vacc.0認定	指定地方公共機関の指定	4月	4月	4月	4月	4月	8月
									消化器病センターの開設	健診センターを開設	病理診断科を開設	地域包括ケア病棟を開設	病院機能評価Vacc.1認定	

令和

元年
8月
移転10周年を迎える



時代が変わっても、
わたしたちの想いは変わりません。

済生の道

すべてのいのちの虹になりたい



【第6代総裁 秋篠宮殿下】

濟生会は平成23年に創立100周年を迎えました。現在では、第6代総裁に秋篠宮殿下を推戴し、少子高齢化の進展や著しく変化する政治・経済・社会情勢の中、創立の精神を忘れず、100年の歴史と伝統で培った保健・医療・福祉のノウハウをもってすべての「いのち」を守り、日本最大の社会福祉法人として地域の発展に寄与してまいります。

生活困窮者支援の積極的推進

昭和 53 年 (1978)
長崎市輪番制二次救急病院に指定

昭和 58 年 (1983)
旧日赤長崎原爆病院跡へ移転し救急告示病院の指定を受ける (200 床)

平成 18 年 (2006)
新病院建設移転プロジェクト立上げ

平成 21 年 (2009)
全室個室・205 床・標榜診療科 23 科にて開業

最新の医療と快適な療養環境(全室個室)で地域に貢献

新病院 10周年

「濟生の精神をもって心のこもった医療を実践する」
という理念の基、時代と共に変化しつづけます。

Let's Cooking



<本日のメニュー> 「浦上そぼろ」 [郷土料理]

○ポルトガル人宣教師の勧めから生まれた素朴で甘辛い豚肉と野菜の炒め物

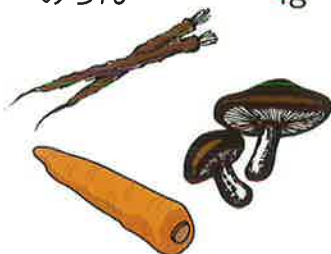
日本にキリスト教が伝わった後、浦上地区でも布教活動が行なわれ、カトリック信者が多い街となった。滞在するポルトガル人宣教師が、健康に良いと日本人に豚肉を食べることを勧めたことが豚肉を使う『浦上そぼろ』が生まれたきっかけとなった。

名前の由来は、ポルトガル語で“余り物”を意味する“ソブラード”からきたという説、素材を粗く切ることを表す“粗ぼろ(そぼろ)”からきたという説がある。

当院の浦上そぼろ

材料 [4人分]

豚肉	40g	濃口しょうゆ	8g
ごぼう	80g	薄口しょうゆ	8g
にんじん	40g	砂糖	8g
こんにゃく	80g	みりん	4g
もやし	80g		
丸天	40g		
干し椎茸	4g		
グリーンピース	20g		
サラダ油	8g		



作り方

- ①「豚肉」「にんじん」「こんにゃく」「丸天」は太めの千切り、「ごぼう」はささがきにする。
- ②油を熱し、豚肉を炒め、食材が硬いものから炒めていく。
- ③調味料で味を調える。

栄養価 [1人分]

エネルギー	92kcal	脂質	3.7g
たんぱく質	5.3g	塩分	0.8g



エネルギー制限

サラダ油なし
(△18kcal)

塩分制限

調味料1/2量
(△0.3g)

たんぱく制限

豚肉なし
(△2.1g)

※1人分の栄養価と比べています。

内視鏡室

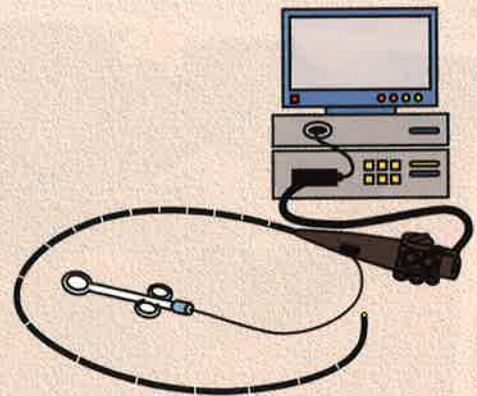
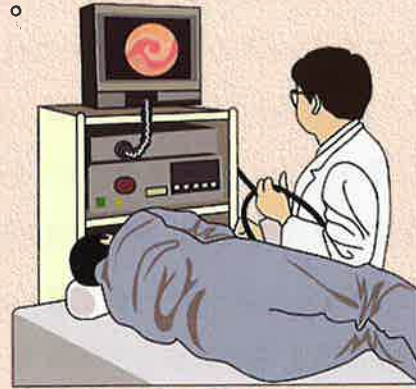
目標

心のこもった医療・看護を提供する
～地域の皆様から信頼される病院を目指して～

当院の内視鏡室の紹介をさせていただきます。

みなさんは、「内視鏡」と聞くと、苦痛を伴うイメージはありませんか？

当院は高性能、高画質の最新の内視鏡を備えており、希望される方には鎮静剤を使用し、苦痛の少ない状況で検査を受けることができます。



熟練した2名の内視鏡専門医が常勤しており、技術も高く、的確で丁寧な検査治療を行っています。また、内視鏡技師の資格を持つ看護師が4名おり、スムーズで安心できる介助を心掛けています。



内視鏡格納庫



内視鏡洗浄機



内視鏡システム



伊良林校区祭りに 参加しました

7月27日(土)30度を超える暑さの中、長崎市立桜馬場中学校グラウンドにおいて「第37回伊良林校区祭り」が開催され、今回当院も初めて出展しました。

この「伊良林校区祭り」は長崎市民299名(うち、伊良林校区内で54名)の尊い命が失われた長崎大水害(昭和57年7月23日)の犠牲者の御霊に対し追悼行事を行い永遠に語り継ごうと、翌年から始められたものです。

当院は、長崎市桜馬場地区地域包括支援センターとともに「健康づくりコーナー」を出展し、看護師・社会福祉士・理学療法士等のスタッフの計6名が参加しました。



大人向けの健康相談コーナー、血圧測定、酸素飽和測定、握力測定、ロコモチェックとともに、子供向けにも聴診器使用体験、白衣試着体験などを行いました。来場してくれた子供たちは、白衣を着て聴診器で友達の心音を聴き、「生きてる〜!」と大喜びでした。

最終的に35名の方々に来訪いただき、高齢の方からの介護相談から、ご家族連れからの発疹のあるお子さん受診の必要性の相談など、子どものことから高齢者のことまで、さまざまな相談がありました。ご来場いただいた幅広い年齢層の方々を目の当たりにし、これ



まで実施していなかった小学校・中学校などを対象にした出前講座など未来の医療人を育成する取り組みなども新たに企画していきたいと感じました。

地域の皆様の健康のために

済生会長崎病院 健康講座

日時：毎月第3土曜日 10時～11時
会場：済生会長崎病院 別館管理棟1階研修室
受講料：無料

第123回 10月19日(土) がんの予防と早期発見

がん化学療法
看護認定看護師
宮本留美子

第124回 11月16日(土) 認知症と暮らす

認知症看護認定
看護師
石田 朱美

第125回 12月21日(土) リンパ浮腫の
セルフケアについて

リンパ浮腫療法士
上川 公美
一瀬加奈子

お申し込みは不要です。お気軽にご参加ください。
お問い合わせ先：済生会長崎病院 総務課 平川 電話826-9236

長崎市北公民館 秋の講座

「最新健康講座」

日時：毎月第3土曜日 13時30分～15時
会場：長崎市北公民館 視聴覚室
受講料：無料

第74回 10月19日(土) ①介護保険について

①済生会長崎福祉センター介護支援専門員
川端 誠

②社会福祉サービスについて

②済生会長崎病院社会福祉士
海部 清貴

第75回 11月16日(土) 肺炎と肺癌のおはなし

呼吸器内科医師
夫津木要二

第76回 12月21日(土) 転倒しない環境作り

理学療法士
古川 和義

お申し込み・お問い合わせ
長崎市北公民館 〒852-8135 長崎市千歳町5番1号 電話 845-6362

お知らせ

10月より

「四肢のむくみ外来」&
「リンパ浮腫ケア外来」

を開設しました！

詳しくは当院ホームページでご確認ください。 ホームページアドレス：<http://www.nsaiei.or.jp>



外来担当医表

令和元年10月1日 現在

診療科		月	火	水	木	金
救急センター	時間内	芦澤 潔人 / 崎村 幸一郎 / 宗 剛平				
	時間外	24時間365日受入				
総合診療科	午前	早野 元信	陣内 ちさ	桑原 朋	瀧田 久之	坂本 藍
	午後	紹介及び急患のみ受付				
呼吸器内科	午前	夫津木 要二	飯田 桂子		夫津木 要二	飯田 桂子
循環器内科	午前	瀬戸 裕 米倉 剛	中田 智夫	中田 智夫	早野 元信 <不整脈>	瀬戸 裕 早野 元信 <不整脈>
消化器内科	午前	町田 治久		佐藤 賀昭	佐藤 賀昭	
腎臓内科	午前		森 篤史			森 篤史
	午後	森 篤史 (新患のみ)	森 篤史			森 篤史
内分泌糖尿病内科	午前	明島 淳也	芦澤 潔人	和泉 元衛 中嶋 遥美	酒匂 あやか	芦澤 潔人
	午後			和泉 元衛	明島 淳也	
フットケア	午後	明島 淳也				
小児科	午前	奥野 香織	伊藤 正宣	奥野 香織	伊藤 正宣	奥野 香織
	午後	奥野 香織	伊藤 正宣	ワクチン・検診	伊藤 正宣	奥野 香織
皮膚科	午前	有馬 優子	福地 麗雅		福地 麗雅	福地 麗雅
	午後				(外来手術)	
消化器外科	午前	小松 英明	田中 賢治 野川 辰彦	橋本 慎太郎	田中 賢治	小松 英明
外科(再診のみ)	午前	久野 博 (再診のみ)				久野 博 (再診のみ)
脳神経外科	午前	宗 剛平	八木 伸博	宗 剛平	北川 直毅	八木 伸博
整形外科	午前	向井 順哉 桑野 洋輔	衛藤 正雄 崎村 幸一郎	桑野 洋輔	崎村 幸一郎 向井 順哉	衛藤 正雄 長崎大学医師
リハビリテーション科	午前	崎村 幸一郎	向井 順哉	衛藤 正雄	桑野 洋輔	桑野 洋輔
産婦人科	午前	平木 宏一 河野 通晴	福島 愛 鏡尾 聡子	藤下 晃 河野 通晴	平木 宏一 鏡尾 聡子	藤下 晃 福島 愛
耳鼻咽喉科 頭頸部外科	午前		金子 賢一		金子 賢一	金子 賢一
泌尿器科	午前	長崎大学医師		長崎大学医師		長崎大学医師
	午後			長崎大学医師 (処置のみ)		

当院では紹介状をお持ちでない患者さんのご予約の受付はいたしておりません。

紹介状(診療情報提供書)をお持ちの患者さんは平日<8時30分~18時>土曜日9時~13時の時間帯に地域医療連携センター(TEL 0120-548-398(直通)または095-827-7021(直通))へ再診の予約または予約変更の患者さんは平日<12時30分~16時30分>の時間帯に各診療科の外来看護師(TEL 095-826-9236(代表))へお電話をお願いいたします。

<診療受付時間>

午前8時30分~午前11時30分

※ただし急患の場合は、この限りではありません。
ご不明な点がございましたら、当院へご連絡ください。

検査担当医表

令和元年10月1日 現在

		月	火	水	木	金	
検査	胃カメラ	午前	佐藤 賀昭	町田 治久 佐藤 賀昭	町田 治久	町田 治久	消化器内科医 長崎大学医師
	大腸カメラ	午後	町田 治久 佐藤 賀昭	町田 治久 佐藤 賀昭	町田 治久 佐藤 賀昭	町田 治久 佐藤 賀昭	町田 治久 佐藤 賀昭
	甲状腺エコー	午後		芦澤 潔人		芦澤 潔人	
	心臓カテーテル	午後			中田 智夫 瀬戸 裕		中田 智夫 瀬戸 裕
	脳血管造影	午後			北川 直毅 宗 剛平 八木 伸博	宗 剛平 八木 伸博	
	気管支鏡	午後	夫津木 要二 飯田 桂子	夫津木 要二 飯田 桂子	夫津木 要二 飯田 桂子	夫津木 要二 飯田 桂子	夫津木 要二 飯田 桂子
透析	全日	森 篤史	森 篤史	森 篤史	森 篤史	森 篤史	土 森 篤史

健康診断担当医表

令和元年10月1日 現在

		月	火	水	木	金	
一般健診	午前	松永 真由美	松永 真由美	松永 真由美	松永 真由美	松永 真由美	
長崎市 がん検診	胃がん	午前	消化器内科医師				
	乳がん	午前	外科医師				
	子宮がん	午前	産婦人科医師	産婦人科医師		産婦人科医師	
	肺がん	午前	レントゲン検査・喀痰検査				
	大腸がん	午前	便検査				

※健康診断についての予約受付時間：10時～16時

他施設での健康診断後の精密検査については“外来予約”（予約受付時間：12時30分～16時30分）になります。

病院概要

院長 衛藤正雄

診療科目 救急科、総合診療科、内科、内分泌内科、代謝内科、糖尿病内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、腎臓内科、人工透析内科、小児科、脳神経外科、外科、消化器外科、大腸外科、整形外科、産婦人科、耳鼻咽喉科・頭頸部外科、泌尿器科、放射線科、放射線診断科、病理診断科、麻酔科、皮膚科、リハビリテーション科

病床数 205床（全室個室）

看護体制 7対1（152床）、HCU（12床）
地域包括ケア（41床）

関連施設 特別養護老人ホームなでしこ荘

紋章の由来

初代総裁・伏見宮貞愛親王は、創立当時（明治44年）、済生会の事業についてのお心を『撫子の歌』としてお詠みになりました。それにちなんで、いつの世にもその趣旨を忘れないようにと、撫子の花に露をあしらったものが、大正元年から済生会の紋章になっています。



露にふす 末野の小草 いかにもぞと
あさ夕かかる わがこころかな

『済生』の意味

中国の古典「詩経」「書経」に出てくる言葉で、人間の生命を救うとの意味です。



自家用車 市役所方面より馬町交差点を長崎バイパス方面へ左折1分
東長崎方面より馬町交差点を長崎バイパス方面へ右折1分
諷早・時津方面より長崎バイパス西山出口を出て3分

バス 新大工町前下車、徒歩10分
上長崎小学校前/経済学部前下車、徒歩1分

電車 諏訪神社下車、徒歩10分

タクシー 長崎駅より、7分

編集後記

令和最初の夏は暑い日々が続き、豪雨にも悩まされました。

10月には秋を知らせる大祭「長崎くんち」が開催され、さらに熱い3日間になることでしょう。

当院は新病院開院10周年を迎え、広報紙ほほえみは平成11年6月の創刊号発刊以来、60号で20周年を迎えることができました。ご愛読ありがとうございます。これからも皆様のお役に立つ情報を発信してまいりますので、末永いご愛読よろしくお願いたします。

広報紙ほほえみ 第60号

令和元年10月1日発行
発行人／済生会長崎病院 衛藤 正雄
企画・制作／広報委員会 ほほえみ編集会議
〒850-0003 長崎県長崎市片淵2丁目5番1号
TEL:095-826-9236 FAX:095-827-5657
E-mail: info@nsaisei.or.jp
ホームページ: http://www.nsaisei.or.jp
印刷／日本紙工印刷株式会社

委員長 田中健太郎

編集委員 浅田奈々美・山口 夕貴・若杉めぐみ
鹿山 雅子・江口 晴奈・高原 智代
藤山かおり・松下 阿妃・永瀬 愛子
田中 佑佳・柳口 美紀・木村 彩
竹川いずみ・河野 太祐・古場 優子

表紙 劉 理美〔龍踊（じゃおどり）〕

構成 田中健太郎

デザイン 日本紙工印刷株式会社

地域医療支援病院・災害拠点病院
日本医療機能評価機構認定病院
社会福祉法人 済生会支部
済生会長崎病院

